

「認知症介護現場における新型コロナウイルス感染症対策の現状と対応の工夫」

②「自粛要請が認知症の人へ及ぼしている影響」

1		・デイサービスへの利用控えがあり、利用者や家族のストレスが増し、お互いに乱暴な言葉や態度がみられている。(居宅)
2		・利用者がなんとなく落ち着かず、自宅にいても行ったり来たりする様子が見られる。家族より「阻止しても勝手に自転車で外出してしまい、どうすればいいかわからない」と相談がきている。(認知症デイ)
3		・サ高住に入居している利用者の外出機会減少と訪問事業が併設していないところは入浴機会も減少している。(居宅)
4		・自由に出歩けるケアハウスのほうがストレスがあるのではないかと感じている。
5		・喫茶、理美容は中止にしている。ボランティアの方が来るイベントは中止。楽しみが減っているのではないかと感じている。消毒で忙しくそれで時間がとられる。
6		・在宅サービスは、遠方家族が来ての介護が期待しにくくなっており、独居の方への支援が課題。
7		・12月から感染症対策で外出は控えていた。天気の良い日に出かけられず、感染症対策の説明へも理解が難しいのでGHの人は混乱が見られる。
8		・社会生活ができない。地域の人とつながれない。買い物で状況判断ができないなどの影響が徐々にきている。
9		・入所系のサービスでは利用者の外出が制限されることの影響が見られ始めている。
10		・感染・濃厚接触や①に伴うサービス制限の影響が出始めている。
11		・訪問するスタッフがコロナを持ち込むのではないかと不安感が強い。
12		・サロンやなじみの店へ行くことができないため、地域の方との交流ができていない。
13		・花見などにも行けないから、帰宅要求など落ち着かなくなっている。
14		・家族との面会ができないのか課題。不安になってきている。
15		・散歩に出ていた方が、行けなくなることで食欲が低下している。
16		・易怒性が高くなっている人などはいない。廃用でADLが落ちているという事例報告があった。認知機能が下がっているかもしれないという話があった様子。(包括)
17		・認知症の人はマスクをしない。してもすぐ外してしまう。(GH)
18		・利用者・家族は通常通りの生活を続けたいと思っている。新しく利用開始の人もある。(DS)
19		・通所利用者の中に予防の人が多いため、自ら利用を控える人が出てきている。
20	【現 状】	・ヘルパーに関して、ヘルパーがくるのを嫌がる利用者もいるし、訪問したがるヘルパーもいる(在宅関連のサービスの影響)
21		・小規模のデイの利用者が減って大変だという声もある。
22		・外出できなくなってイライラしている人がいる。買い物に行けない。
23		・認知症が進んでいる方は変わりなく過ごされている。
24		・小規模多機能の利用者さんだからテレビで見てご理解されて心配している。
25		・家族との接点が減って利用者の不安不穏で対応悩むことがある。
26		・施設内の自販機の補充が止まっている(業者の出入り禁止)ので職員が買い物に出ている。
27		・家族の面会を制限しているので、ストレスが生じている。(GH)
28		・4月の人事異動の影響もあると思うが、4月に入ってから、今まで落ち着いていた利用者が落ち着かなくなってきた。(特養・短期入所・通所・居宅・事業所内保育所)
29		・今までは職員と一緒に買い物に行ったり、外出の機会があったが、現在は散歩と中庭に出てもらうくらい。外に出て歩くことが減ったので、筋力の低下が心配である。(GH)
30		・畑での活動ができないので、気持ちが落ち込んでいる人がいる。身体的な能力が落ちてきた人もいる。(老健)
31		・知事が高齢者に対してデイサービスなどの利用自粛を要請した。有料老人ホームからデイサービスに通っている利用者が、家族に会えなくて怒りっぽくなった。イライラ・不安が募っている状況。週2回デイを利用しているが、日に日にイライラ・不安が強くなっており「娘が来ない」「施設(入居している有料老人ホーム)の職員が娘に会わせてくれない」と言っている。
32		・家族との面会を制限している。定期的に月1回行っていた面会ができなく、娘さんを探す様子が見られる。(GH)
33		・認知症専門棟の変化はあまり感じていない。
34		・GHは割と落ち着いて生活している。7～8年前にインフルエンザが流行したことがあり、それ以来、うがい・手洗い・マスクをすることに慣れている。
35		・利用者でコロナを理解している人はしょうがないねと言っているが、理解できない人は見捨てられちゃったという人もいる。
36		・家族がコロナになっていないか心配で電話したいという人がいる。自分は病院に入院し、隔離されているから大丈夫だろうと思っている。自分より家族を心配している人が多い。極力心配事を聞き、ケアマネにつなぎ、家族に伝えている。家族が元気であるということを患者さんに伝える方法を考えていかなければならない。(病院)
37		・職員は利用者の前でマスクを外さないことを徹底しているので、一緒に食事を摂ることを中止している。最初のうちは利用者から、座って一緒に食べるように言われたが、最近は何も言われなくなった。(GH)

38	【今後考えられる課題】	・ご家族との面会を制限しているため、この状況が長期間続くと、会えない事での不安や寂しさ、また、ご家族の事を忘れてしまうなど、今後影響が出てくるのではないかと心配している。	
39		・休業をしておらず、利用者においては今のところ変化は見受けられないが、おそらく家族のストレスが今後影響してくるのではないかと。	
40		・現状、入所系に関しては影響はない。面会の制限の影響はご本人、ご家族側にも大きくある。	
41		・現時点では落ち着いているという報告が多いが、今後ストレスが高まることが不安視される。	
42		・活動量が減っていることでのADL低下。便秘になりがち。重度の方は不安がある。	
43		・居宅、通所については、ボランティアの訪問を中止しているので、自宅において影響がないか心配はしている。	
44		・病院なので分からないが、家族に会えてないため不穏になったりしていくのではないかと。	
45		・家族が、そんな所(デイサービス)に行くと死んでしまうのではないかと、行かなくなると身体機能などが落ちる、栄養面での心配もある。	
46		・家族との連携も取りにくくなった。この状態が続くそうなら考えていかないといけない。	
47		・3月から面会を禁止している。家族の名前が分からなくなってきた入居者がいる。職員が写真を見せて家族の話をして忘れてしまったような回答になる。今まで「帰りたい」と言っていた人が言わなくなってきた。家族のことを忘れかけている。(老健)	
48		・家族が在宅ワークになり、認知症の人と長く一緒にいることが増えている。家族のストレスや虐待につながらないかと地域包括と心配している。仕事がなくなっている人、介護サービスが使えなくなる人も今後出てくるのではないかと。	
49		【現状の対応・工夫している点】	・認知症の方とニュースを見て理解していただいている。
50			・不穏にはなっていない。落ち着いて生活している。利用者さんもマスクづくりを行っている。
51			・GHは外で面会している。マスクはしていない。ベッドから離れられない。GHでは、部屋のベランダからノロやインフル対応をベースに行っている。
52	・散歩やDVDで映画鑑賞。週1回好きなものを提供できるよう食事に気を使っている。		
53	・施設内でできる行事をたくさんしている。併設のデイが稼働を減らしているため、スタッフを移動し、何ができるか検討している。		
54	・外出自粛となっているが、少人数で散歩をし、桜を見に行ったりはしている。		
55	・施設の出入りは、医者は出入りしているが、それ以外は出入りを禁止している。		
56	・近々玄関脇の個室で理美容や口腔ケア、面会等換気など感染予防をし分けた部屋を設置予定。		
57	・特養は外出していないが、GHやデイの希望者は時間を決めて軽く散歩をしているので、今のところ特に影響はない		
58	・少人数でのドライブや散歩などで、気分転換や体を動かす機会をつくるようにしている。		
59	・天気の良い日は外へ出て敷地内の桜を見たり、日光浴したりドライブのみで景色を楽しんでいる。		
60	・買い物等に一緒に出掛ける機会はなくなっているも、施設周辺の散歩は継続している。特に大きな影響はない。		
61	・観光業で仕事があいている人がアルバイトに来ており、人員が潤っているため、普段より穏やか。(GH)		
62	・気候が良くなって、家族とは散歩しながら会ってもらっている。(GH)		
63	・周囲は田園で人通りも少ない。いつも散歩している。(GH)		
64	・地域では、デイサービスを閉めたりとかはない。(GH)		
65	・発熱検査をし、風邪症状のある方は利用を控えてもらう。(DS)		
66	・ご家族へは、感染者が出た場合どうするかのご案内を出し、どうしたいかを確認している。		
67	・デイの利用者は減っていないが、ショートステイの利用を事業所側が控えるところがあり、ショート利用者をデイに振り替えている。		
68	・近所への散歩はしているが それでは満足してもらえない。		
69	・認知症が軽い人で毎日のように面会があった利用者様は、最初のころは面会されていたが緊急事態宣言が出てからは厳しいが一切面会禁止にしている。何とか対応している。		
70	・利用者さんには言葉のケアや一対一での対応している。		
71	・DSの応援があるから 施設職員が個別対応できている。(正直楽になった面もある)		
72	・ヘルパー訪問を追加してもらっている。		
73	・毎日、コロナは怖い病気であることをアナウンスしている。簡単なテレビニュースを見てもらうこともある。4月くらいから、だいぶ浸透してきた。(入所系・通所系・居宅系)		
74	・法人でコロナ対策マニュアルが送られ、カラオケなど声を出すレクは禁止となった。職員がマニュアルを見て考えて、映画観賞会をやってみようかという意見が出て、ハードディスクに録画したものを観賞するなど模索中。		
75	・BPSDが強くあらわれている人について、地域で話し合っている。(通所介護)		
76	・カラオケやイベントを今まで自由にできていたが、人数制限・時間制限があり機会が減った。利用者の生活を普段の生活になるべく戻したい。何でもダメにする雰囲気ではなく、感染防止が出来ていればやっていいでしょうという考えで進めていきたい。(特養・短期入所・通所・居宅・事業所内保育所)		